

一般質問

大規模広域豪雨を踏まえた 水災害に注意して



湖南省公明党議員団 ● くわはらだ 美知子 議員

**野洲川の過去5年間の
浸漑について**

答 浸漑実績はないが、樹木伐採は、国土強靱化のため3ヶ年(2018〜2020)緊急対策を含め実施しています。

河川支流のバックウォーター現象に対する対策について

答 安全度マップを作成し、ソフト対策として住民へ情報の提供と注意喚起を行います。



バックウォーター現象で中小河川決壊

不登校児童生徒に対するきめ細やかな対応は。

答 不登校の児童生徒について、校内委員会にて検討の後、巡回相談にかけ、専門機関と連携できるシステムになっています。スクールカウンセラー、スクー

ルソーシャルワーカー、ことばの教室・ふれあい教育相談室(保護者も直接相談できる窓口)、医療機関などと連携し、子どもに応じた支援ができるよう態勢を整えています。



不登校児童・生徒

配偶者暴力(DV)の内容について

答 身体的暴力「殴る、蹴る」「首を絞める」精神的暴力「大声で怒鳴る」「行動を監視する」「経済的暴力」「生活費を渡さない」「仕事に就かない」「性的暴力」「性行為を強要する」「中絶を強要する」など、また、子どもの面前でのDVが深刻な影響をもたらします。

防災・減災の意識・知識の 共有から行動へ



無所属の会 市民の力 ● 植中 みやこ 議員

問 「自助なくして共助なし」自分が無事なら人を助ける余力があります。「自分の命は自分で守る」啓発を。

答 防災出前講座を中心に、防災意識の啓発や災害種別によって避難する経路・場所・タイミングなど、取るべき行動や避難所が違うこととの理解、周知をしていきます。市の地域防災計画は、直近に発生した災害への対応や教訓、防災訓練での成果や問題点などを反映して毎年見直しています。防災マップの改定は、国の水防法改正で、最大雨量のリスク想定が千年に一度のレベルになったが、県の安全度マップを活用し、来年度に検討します。各区の地区防災計画はまだ少ないが、女性の視点や障がいのある人、外国人など、災害時に要

配慮者となる当事者の声も反映します。個別支援プランの対象者は、11月末で700名、個人情報提供の同意確認者のうちプラン作成済みは59名です。福祉避難所は、市内44ヶ所の高齢・障がい事業所と協定し、HPで公表しています。災害廃棄物の処理計画は、種類や発生量、一時保管場所受け入れ方法などのガイドラインを作成し、段階的に取り組みます。小中学校では、来年度から、防災部局と連携した防災教育を行います。

食品ロス削減の食育

答 小中学校の給食では、「バランス良く食べる、生産者への感謝、食材となる命への理解」などを指導しています。年間35トンの残飯がでており、リサイクル業者が農業用の堆肥に利用しています。